

平成13年度事務事業評価表

課長	担当

担当	上下水道部	下水普及課	管理担当	内線等	2232
----	-------	-------	------	-----	------

事業コード		事務事業名	水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給事業		
根拠法令等	蒲都市水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給に関する規則		A 法令	B 条例	C 規則
				D その他	E なし

総合計画での位置付け

基本目標

施策名

快適でやすらぎのあるまちづくり	下水道
-----------------	-----

事務事業の内容

対象	供用開始区域内在住で既設便所を下水道に接続する人に対して
手段	改造資金の融資あっせん及び利子補給をすることによって
想定する成果	水洗便所への切替の促進、生活環境改善、海域や河川の水質汚濁を防止し、公共用水域の水質保全を図る。

事業の概要

項目	平成12年度実績	平成13年度実績	平成14年度計画
水洗便所改造資金利子補給金	利子補給 2,385 件	利子補給 2,106 件	利子補給 1,851 件
	" 1,065,014 円	" 937,565 円	" 1,862,044 円
	融 資 50 件	融 資 46 件	融 資 件
	" 24,398,000 円	" 22,421,000 円	" 円

目標値

成果指標名	水洗便所改造件数
成果指標の説明	既存の汲み取り便所及びし尿浄化槽便所から下水道へ接続する改造件数

事業の進捗状況

		平成12年度決算	平成13年度決算	平成14年度予算
目標値	計画			330件
	実績	311件	317件	
事業費	事業費	1,078,722 円	945,995 円	1,874,409 円
	人件費	3,000,200 円	2,925,300 円	2,973,950 円
	(人数)	0.35	0.35	0.35
	合計	4,078,922 円	3,871,295 円	4,848,359 円
財源内訳	国			
	県			
	市債			
	その他			
	一般財源	4,078,922 円	3,871,295 円	4,848,359 円

事務事業内容の評価

項目	課内評価点数	部長評価点数	評価の説明（問題点）
達成度	6	6	融資あっせん件数（利子補給件数）の増加は、下水道接続件数の増加に繋がる。
効率性	6	6	低金利時代により、全額利子補給のメリットが薄れ、利子補給額の負担状況が軽くなっている。
公共性	10	10	公共下水道施行者の立場から、制度の継続をした。
緊急度	6	10	本制度を推進することにより下水道接続件数を増加させることができた。
小計	28	32	
市民参加度	10	10	改造資金の融資あっせん、利子補給申請を通じ、市民の意見を聴取。
合計	38	42	
総合評価	B	B	12年度と13年度実績を見ると、融資実行件数は前年実績を下回っているが、未接続件数も年々着実に減少している。更なるPRにより、より多くの市民に制度を理解してもらい、利用拡大を推進していく。

これまでに実施した改善点

達成度	毎年、安定したあっせん件数を確保できるようになった。
効率性	低金利により利子補給のメリットは薄れたが、高額工事代金を分割払い（50回）にできる効果は大きい。
公共性	公共下水道施行者の立場から、制度の継続をした。
緊急度	本制度を推進することにより、下水道接続件数を増加させることができた。
市民参加度	申請時に、個別状況を聞き取り、以後の接続工事の相談の参考にしている。

今後の改善すべき点

達成度	融資あっせん、利子補給のPRの継続拡大
効率性	低金利により利子補給のメリットは薄れたが、工事代金の分割（50回）制度の活用推進を実施
公共性	
緊急度	
市民参加度	